

あねがわの風

発行 湖北地域振興局 長浜建設管理部
河川砂防課 姉川ダム管理事務所
〒521-0302
滋賀県米原市曲谷字草岡 869
TEL 0749-59-0061 FAX 0749-59-0062
E-mail: ha3501@pref.shiga.lg.jp



情報誌「あねがわの風」では、地域のみなさんに姉川ダムを身近に親しんでいただけるように、ダムの情報や事業等をわかりやすくお届けしたいと思います。

でも姉川ダムがあれば大丈夫!

記録的な大雨

平成18年7月豪雨

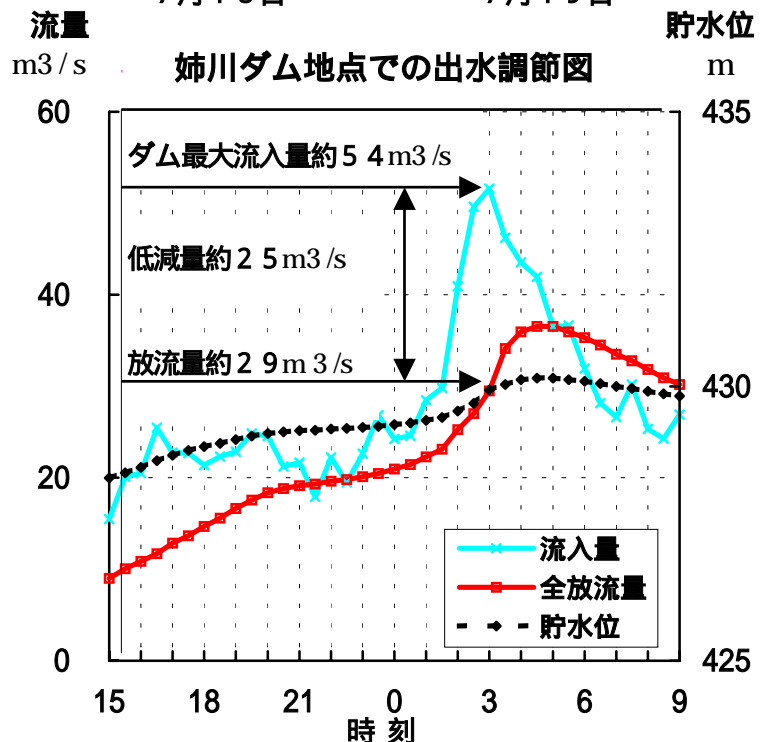
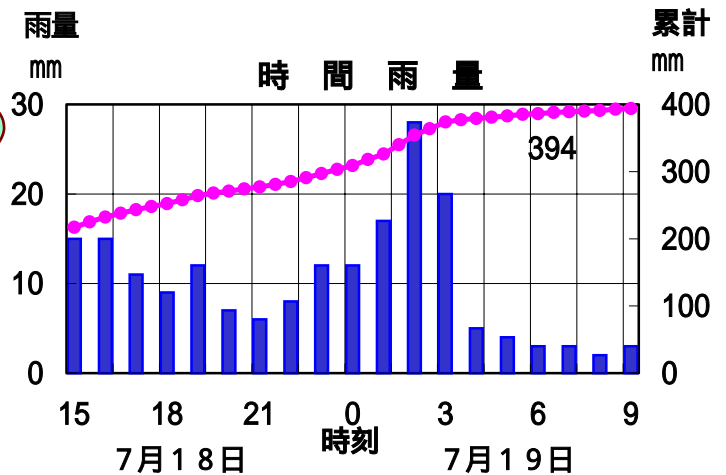
雨の状況とダムの出水調節

平成18年7月15日から25日にかけて九州から本州付近に延びた梅雨前線の活動が活発となり、記録的な大雨となりました。

この大雨により、長野や北陸、山陰、九州では、多くの土砂災害や浸水害が発生したため気象庁は、この豪雨を「平成18年7月豪雨」と命名しました。

甲津原雨量観測所では、7月15日から19日までの総雨量が394mmを観測しダムには、最大1秒間に約5.4m³の流入量がありましたが、その時の放流量は1秒間に約2.9m³でした。

これは、ダムによって1秒間に約2.5m³の流量を調節したことになります。



森や湖に親しんで

心と体がリフレッシュ

平成18年7月9日(日)、「森と湖に親しむ旬間」行事として、伊吹ゆり祭りが米原市曲谷区の伊吹ゆり園で開催されました。

この行事は、今年で5年目を迎え、近隣市町などから100人を超す入場者があり、ゆり園一面に咲いた“ユリ”の観賞や魚つかみ、スタンプラリーと楽しい一日を過ごされました。

また、姉川ダムコーナーでは、パネル展示やパンフレットなどでダムの重要性について学んでいただきました。



来たよ！見たよ！姉川ダム

姉川プラザ(展示室)では、今年度も1934名(平成18年10月31日現在)のみなさんが来場され、ダムを身近に感じ親しんでいます。

ところで、プラザ内には来場者のみなさんに感じたこと、気づいたことを自由に書いていただくノートがあるのはご存じでしょうか？

今回はその一部をご紹介します。



色たけなる大自然の美と人工美に喜び、感謝。
展示室や映像で勉強させていただき、いき届いた
有り難く、ひとときを過ごさせていただきました。
(住所 記載なし)

りっぱなダムでびっくりしました。おじいちゃんの故郷にこんなにきれいな山・川。
絵を描いてみたいです。クマやイノシシ、キツネを見たいです。また、来たいです。
(草津市在住 小学5年生女の子より)